



# HCL Volt MX

## Storage API

Student Guide



## HCL Software Academy for HCL Digital Solutions

Creating a new generation of experts

## もくじ

Storage API .....	3
前提条件 .....	3
username をローカルストレージに保存するためのストレージ API .....	3

## Storage API

このレッスンでは、Iris SDK の Storage API を紹介します。このレッスンでは、以下について学習します。

- setData API の使用方法
- getData API の使用方法
- removeData API の使用方法

このドキュメントでは、このレッスンのハンズオン部分の詳細な手順について説明します。

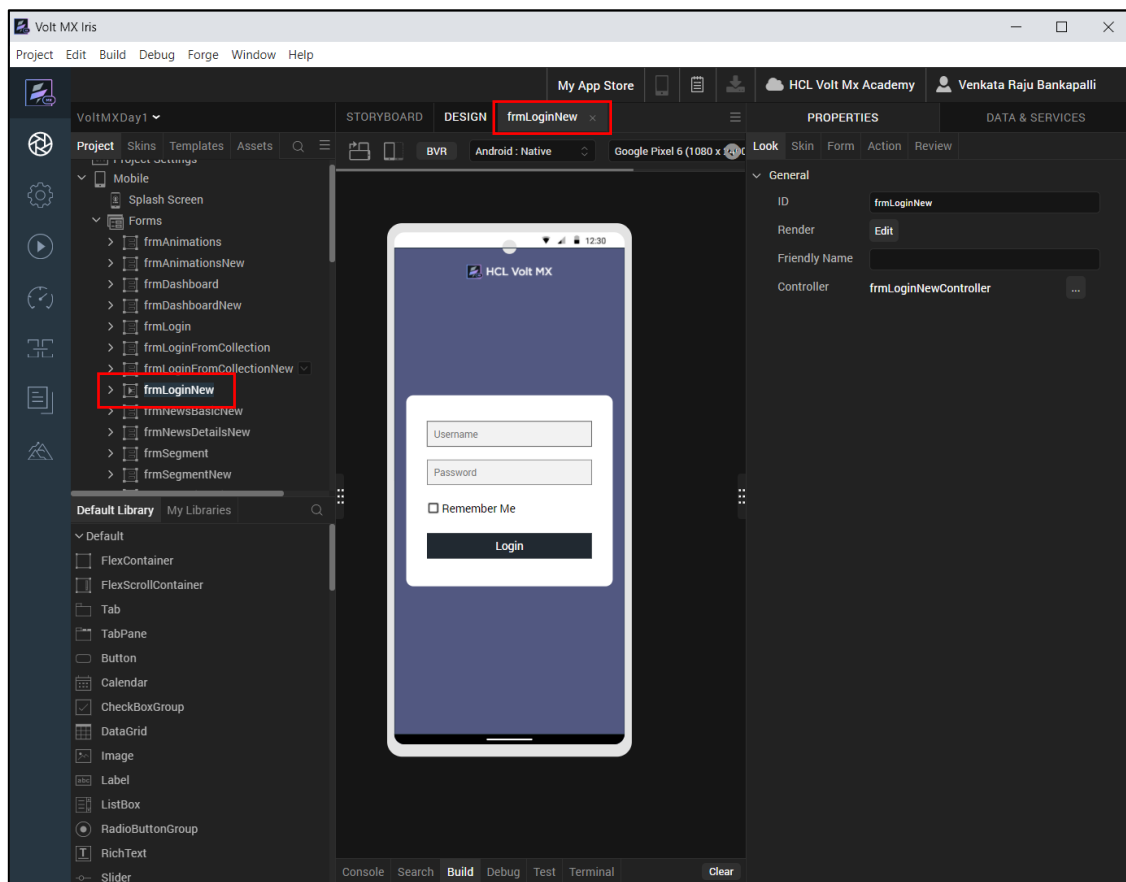
## 前提条件

- 前のレッスンのハンズオンの手順が完了していること。

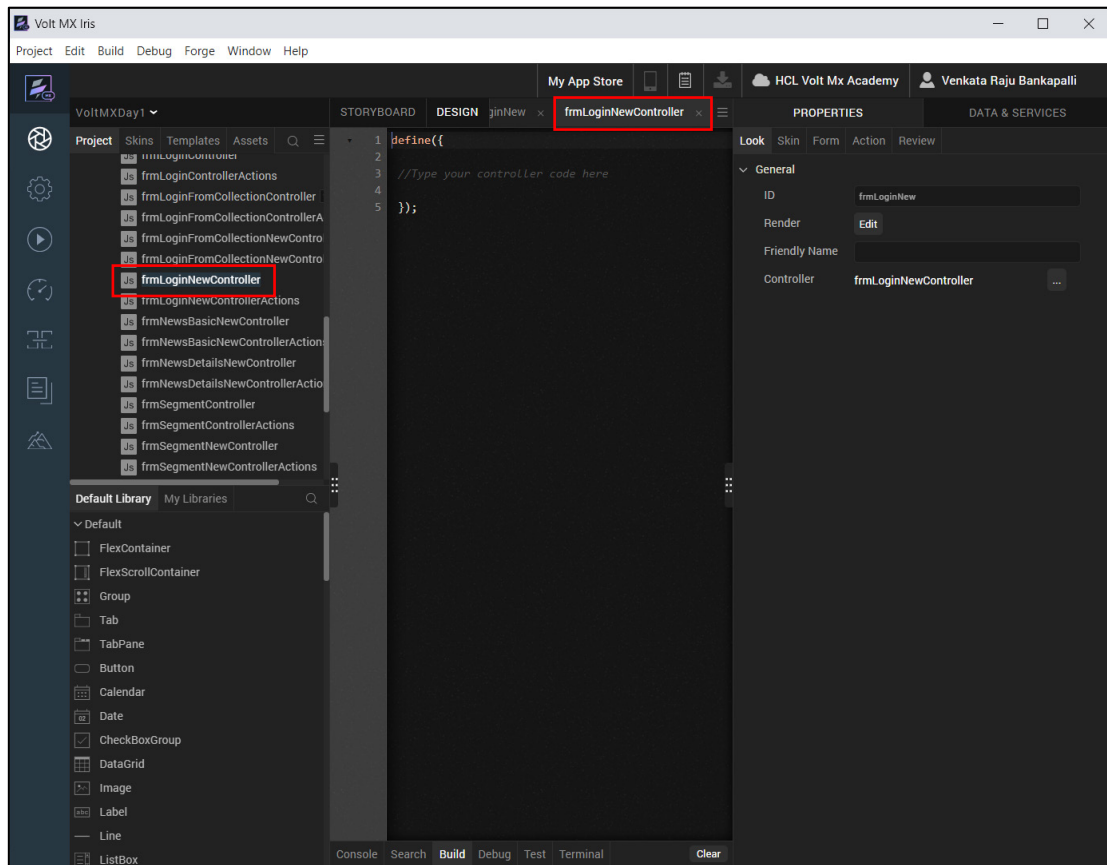
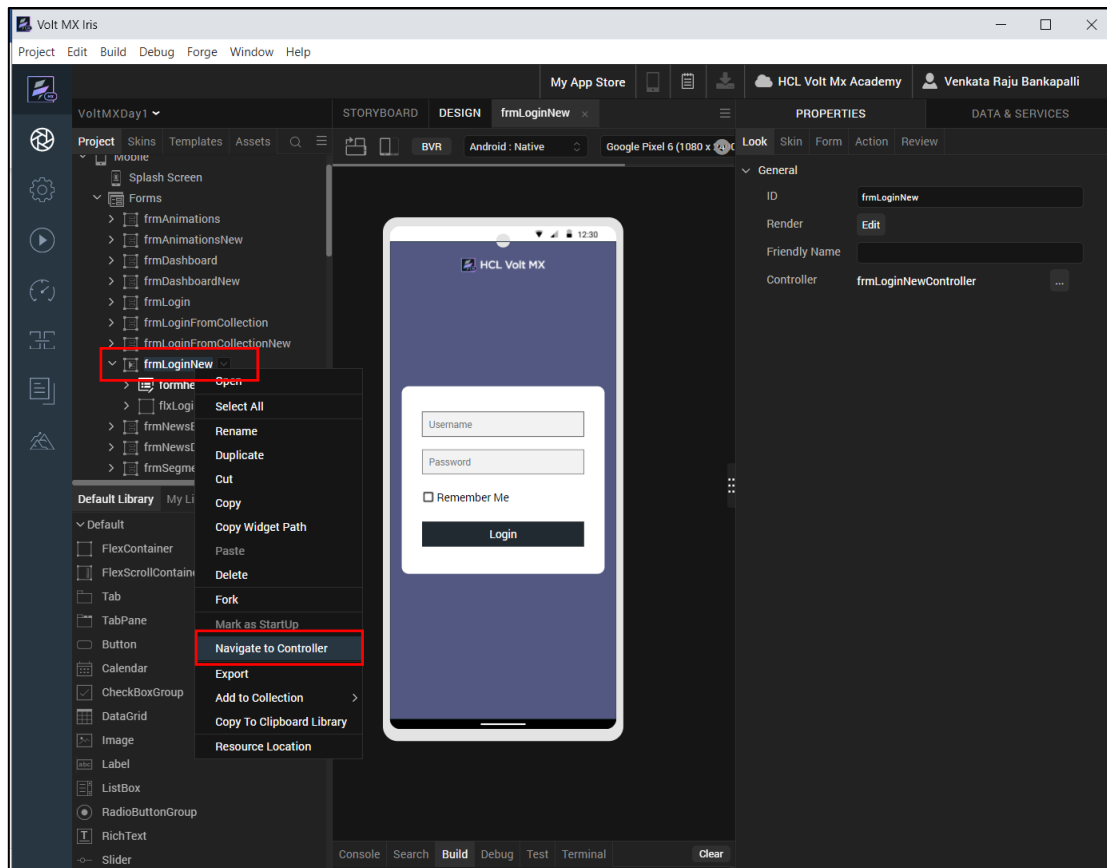
## username をローカルストレージに保存するためのストレージ API

### 注意事項

- 前のレッスンで作業した Iris プロジェクトで、以下のステップを引き続き実行してください。
- フォーム **frmLoginNew** を開きます。



- アウトラインの **Forms > frmLoginNew** で右クリックし、**Navigate to Controller** オプションをクリックします。このフォームに関連するフォームコントローラが開かれます。



- ログインに成功したらユーザー名をローカルストレージに保存し、ローカルストレージに保存されたユーザー名を読み出してテキストボックスにプリフィルするために、以下の2つの関数を追加します。

```
/**
 * この関数は、ログインに成功した際に、ユーザー名をローカルストレージに保存する役割を担っています。
 * この関数では、次のことを行います。
 * - checkboxgroup ウィジェットの API
 * - ローカルストレージの API
 */
storeUserNameToLocalStorage : function () {
    voltmx.print("Entering into storeUserNameToLocalStorage");

    var userName = this.view.tbxUserName.text;
    var rememberMeMasterData = this.view.chxRememberMe.masterData;
    var statusOfRememberMe = this.view.chxRememberMe.selectedKeys;

    if (null !== statusOfRememberMe &&
        undefined !== statusOfRememberMe &&
        rememberMeMasterData[0][0] === statusOfRememberMe[0]) {
        voltmx.store.setItem("userName", userName);
    } else {
        voltmx.store.removeItem("userName");
    }

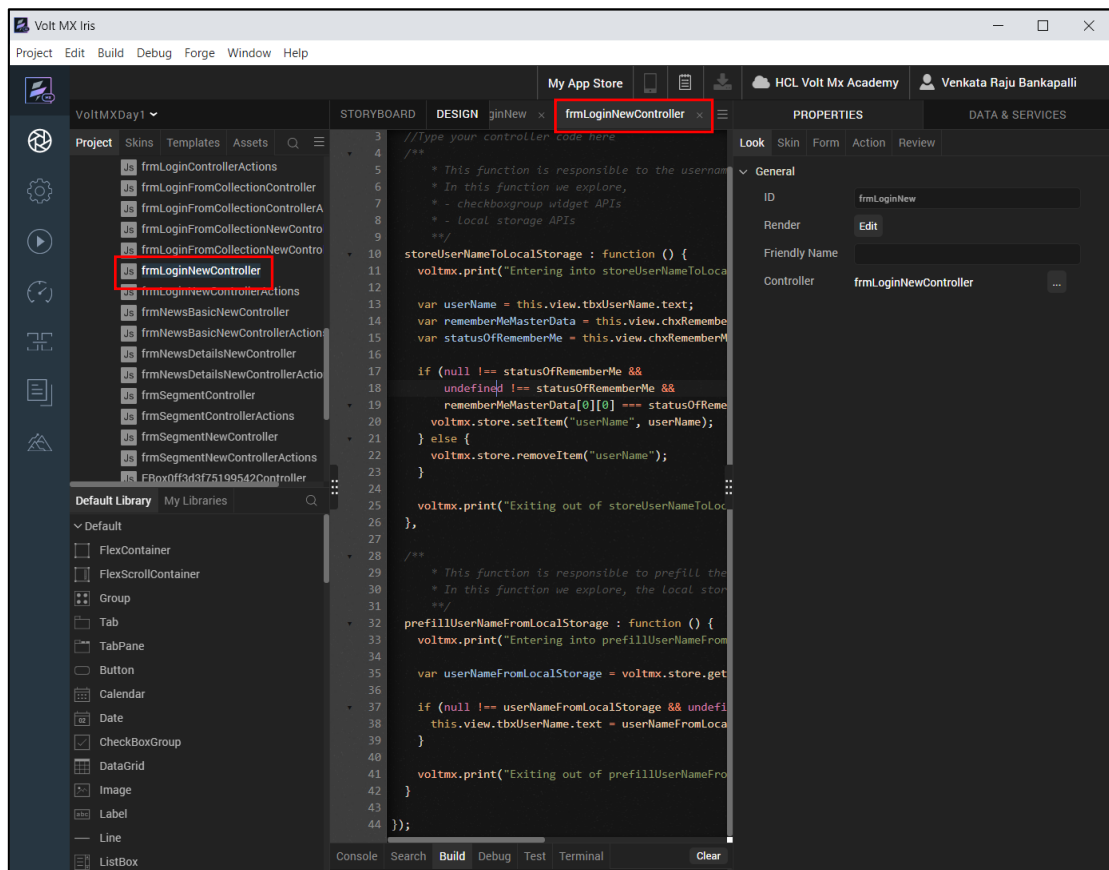
    voltmx.print("Exiting out of storeUserNameToLocalStorage");
},

/**
 * ユーザ名のテキストボックスに、ローカルストレージに保存されているユーザー名をプリフィルする関数です。
 * この関数では、ローカルストレージの API について説明します。
 */
prefillUserNameFromLocalStorage : function () {
    voltmx.print("Entering into prefillUserNameFromLocalStorage");

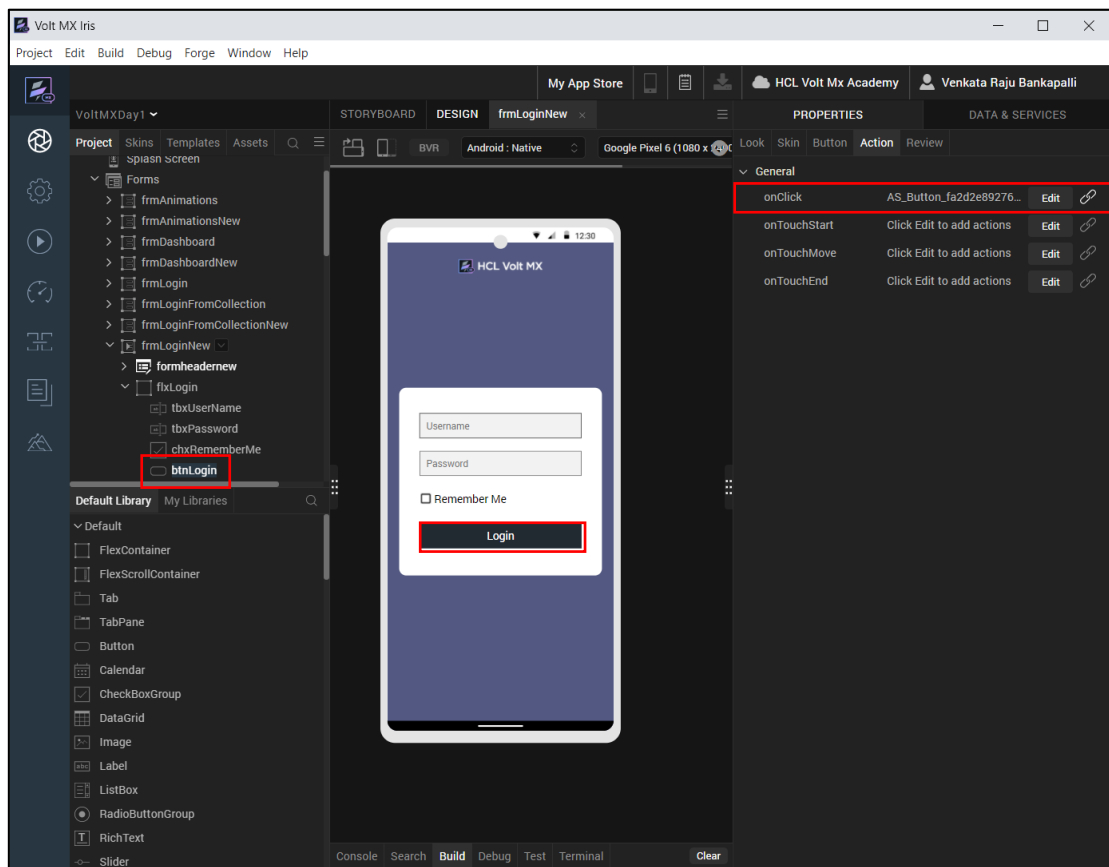
    var userNameFromLocalStorage = voltmx.store.getItem("userName");

    if (null !== userNameFromLocalStorage && undefined !== userNameFromLocalStorage) {
        this.view.tbxUserName.text = userNameFromLocalStorage;
    }

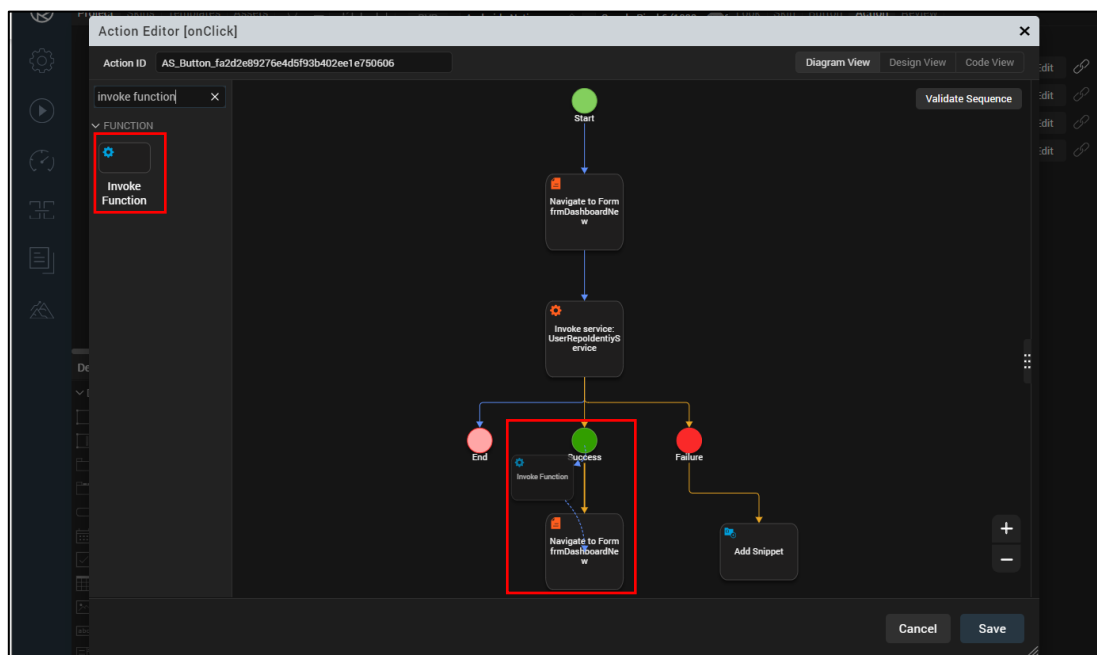
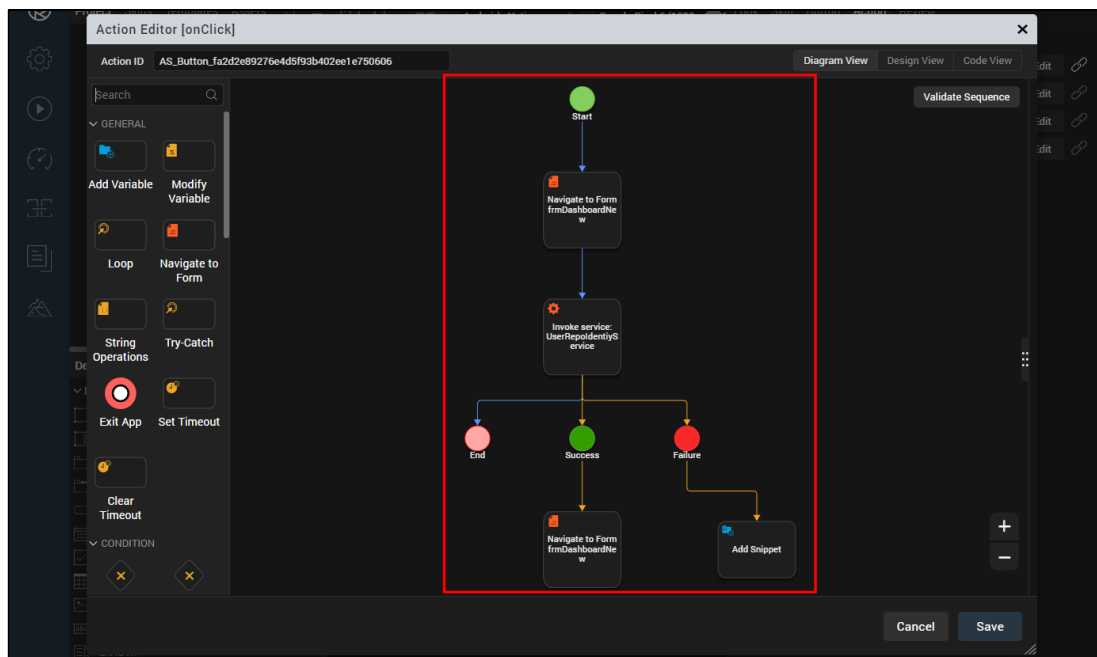
    voltmx.print("Exiting out of prefillUserNameFromLocalStorage");
}
```

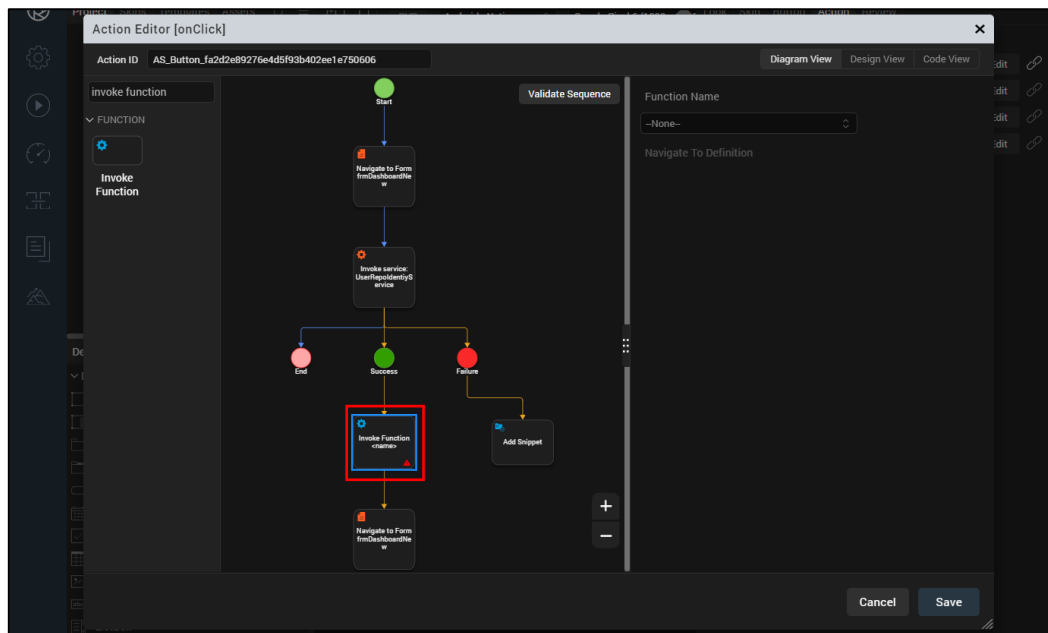


- アウトラインで **btnLogin** を選択し、プロパティの **Action** タブで、**onClick > Edit** で、**btnLogin** ボタン ウィジェットの **onClick** イベントを設定します。

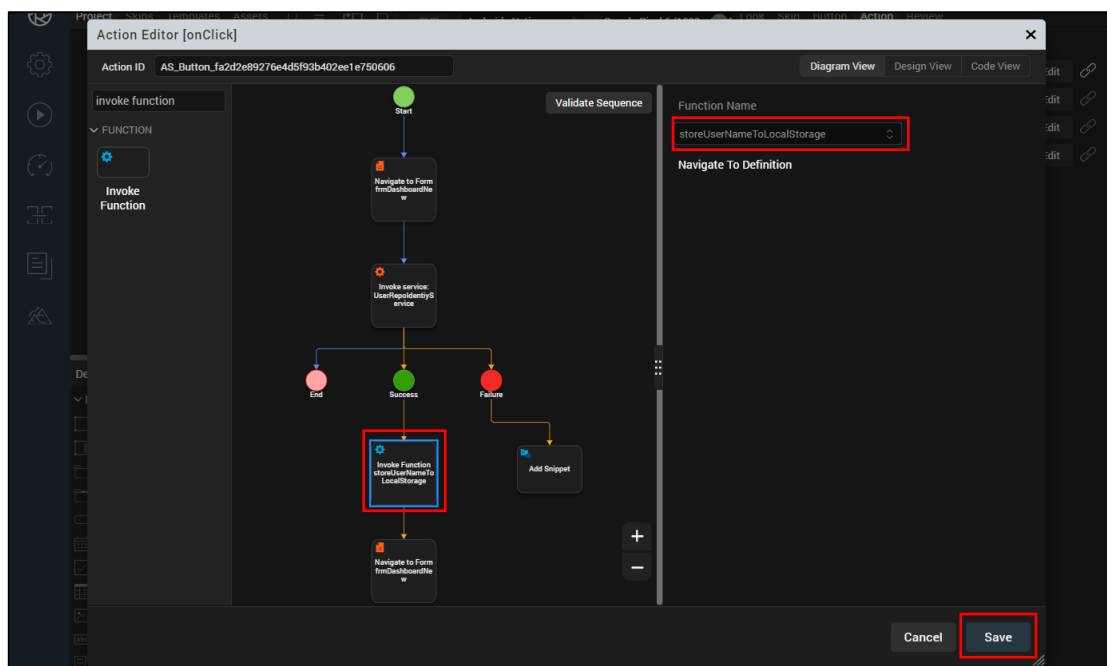


- Action Editor で **Invoke Function** アクションを検索し、**invoke function** アクションを **success** コールバック上にドラッグします。



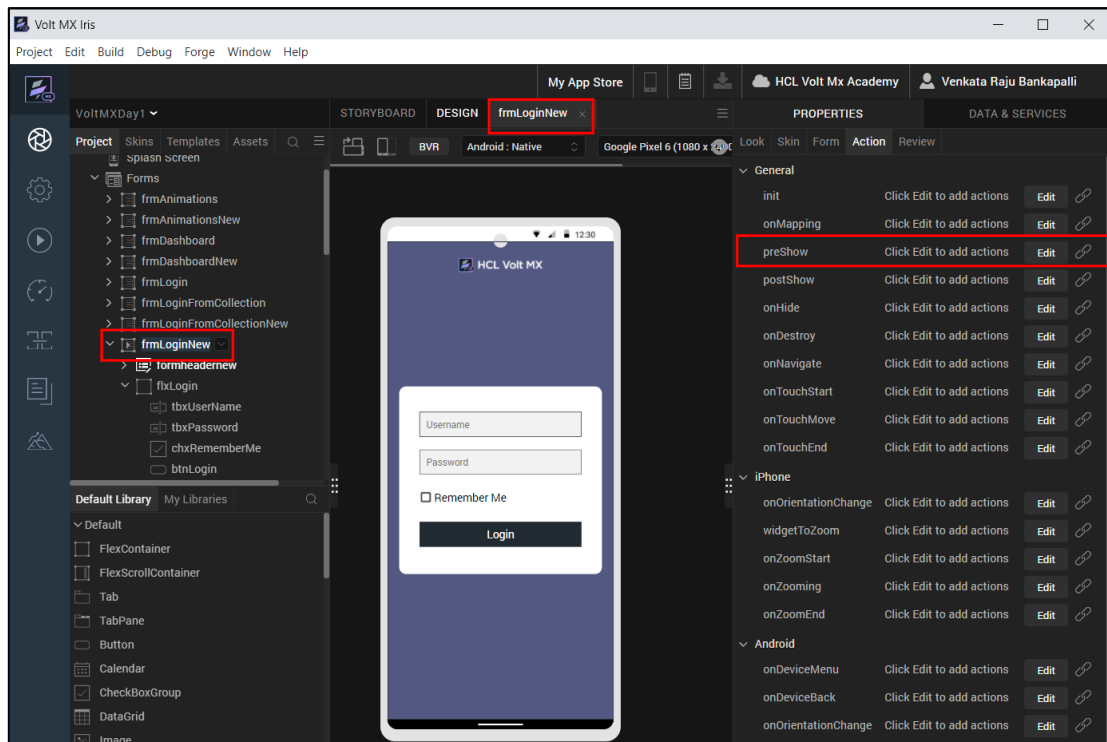


- アクションシーケンスに追加されたアクションを確認したら、右側のドロップダウンから **storeUserNameToLocalStorage** という関数を選択します。
- **Save** をクリックし、アクションシーケンスを保存します。

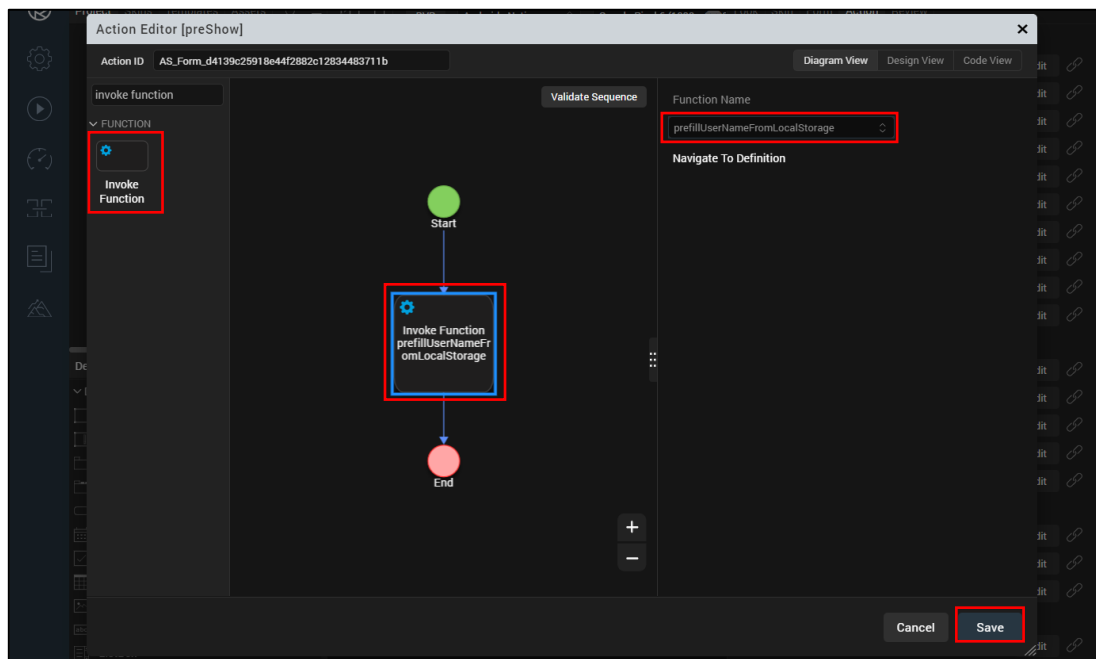




- フォーム **frmLoginNew** を選択します。 **frmLoginNew** ボタンウィジェットのプロパティの **Action** タブで、 **preShow > Edit** で preShow イベントを設定します。



- アクションエディターで、 **Invoke Function** アクションを検索し、このアクションを選択します。
- アクションシーケンスに追加されたアクションを確認したら、右側のドロップダウンから関数 **prefillUserNameFromLocalStorage** を選択します。 **Save** をクリックし、アクションシーケンスを保存します。



- **Build > Run Live Preview** メニューでライブプレビュービルドを生成し、ログイン成功時にユーザー名をローカルストレージに保存し、その後アプリケーションを開く際にユーザー名をローカルストレージから読み込むテストをします。

### 注意

- ライブプレビューの設定で以前選択したチャンネル/プラットフォーム/アプリケーションの種類はそのまま残ります。また、ライブプレビュービルドは、これらの選択されたチャンネル/プラットフォーム/アプリケーションの種類に合わせて生成されます。
- アダプティブウェブのライブプレビュービルドは、お使いのマシンで開く **Volt MX** アプリのプレビューを使用してテストします。
- **Volt MX** アプリのプレビューアプリを使用して、**Wi-fi** モードで、**IP アドレス**を入力するか、**バーコード**をスキャンして、ネイティブのライブプレビュービルドをテストします。
- スマホが接続されているネットワークは、**Volt MX Iris** が動作しているマシンのネットワークと通信できる必要があることに注意してください。

おめでとうございます。このレッスンのハンズオンは終了です。